

〔7〕 海外向け設備

当社は海外市場への拡販のルートとして、プラントエンジニアリング会社への営業活動にも取り組んでいる。プラントエンジニアリング経由の大規模プロジェクトでは、当社独自の技術に基づいて開発された製品を、多様な顧客のニーズに合わせて提案、現地工事の省力化や工期短縮に貢献している。

以下ではこのような海外市場拡販の成果を紹介する。

7. 1 東洋エンジニアリング株式会社殿経由 エジプト・エティドコ社 (ETHYDCO) 向け 66kVガス絶縁開閉装置 (GIS)

エジプト・アレキサンドリアにエジプト最大級のポリエチレンプラントが建設されるが、当社は、東洋エンジニアリング株式会社殿経由エティドコ社向けに66kV ガス絶縁開閉装置 (GIS) などを受注した。エティドコ社は同プラントにて年産40万トンのエチレン関連製品を製造する。

GISは屋外設置となる為、砂塵等の耐環境性を考慮し、保護等級IP55を満足した製品を納入し、2015年中のプラント稼働に向けて、今後、据付・調整試験等を実施していく予定である。

近年、アフリカにおいても都市部では人口集中による受変電設備の土地の確保が困難になってきており、スペースメリットを活かしたGISの導入が期待できる。欧州メーカーとの競合も予想されるが、耐環境性に優れた日本製の特徴を活かし、シェア拡大を図っていく所存である。

【納入設備】

- ・ 66kV GIS 2ベイ
- ・ 制御、リレー盤3面

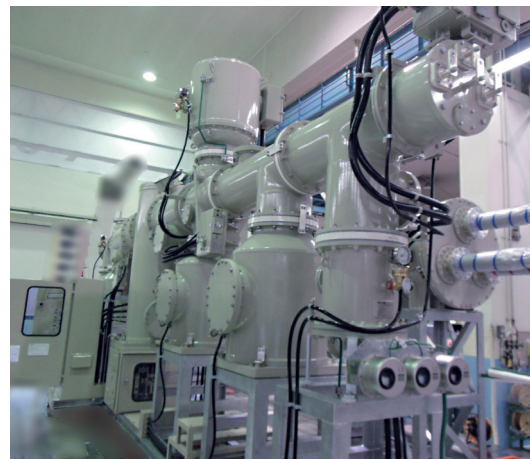


図1 66kV ガス絶縁開閉装置 (GIS)

7. 2 韓国・GS建設殿及び韓国大林産業殿経由ペトロラービグ社向けバスダクト

住友化学株式会社とサウジアラビア国営石油会社であるサウジ・アラムコ社との合弁会社 (ペトロラービグ社) 向けに日新電機タイ (株) 製バスダクトを受注した。

サウジアラビア紅海沿岸に位置するペトロラービグ社は、2008年第1期計画で石油精製と石油化学の一体型コンプレックスを建設、運転開始しており、第2期計画として、エチレン・プロピレン・ゴム・熱可塑性エラストマー・MMAモノマー等の生産設備の建設が予定されている。当社は、第2期計画における主要設備のEPC (エンジニアリング、調達、建設等) コントラクターである大手韓国プラントメーカー (GS建設殿、大林産業殿) より、バスダクトを受注するに至った。

【納入・納入予定設備】

1. GS建設殿経由ユーティリティー設備向け
LV/MVバスダクト × 12/26回線
2. GS建設殿経由エチレン酢酸ビニル、低密度ポリエチレン、メタクリル酸メチル生産設備向け
LV/MVバスダクト × 18/40回線
3. 大林産業殿経由カプロラクタン、ナイロン6生産設備向け
LV/MV バスダクト × 8/2回線